

1. 科目名（単位数）	英米児童文学（作品論）（2 単位）	3. 科目番号	EDEN2317	
2. 授業担当教員	高橋 みどり			
4. 授業形態	講義、演習、プレゼンテーション、ディスカッション	5. 開講学期	秋期	
6. 履修条件・ 他科目との関係				
7. 講義概要	この授業では、英米児童文学の歴史を概観し、英米児童文学の主要作家と作品を考察するとともに、その時代的・文化的背景をも明らかにする。知識の習得に加え、作品に描かれた子ども像の変遷を辿る作業が、「子ども」という概念に対するこれまでの認識を改める契機をもたらし、新たな視点の獲得へとつながるようになることを目的としている。また、作品の名場面を原文で鑑賞することも、貴重な読書体験となるにちがいない。この授業を履修することによって得られた英米児童文学に関する様々な知識は、将来教育現場で児童・生徒に読書指導を行う際にも必ず役立つ。			
8. 学習目標	1. 英米の児童文学の古典と新しい児童文学の主要作家とその主要作品について、使用されている英語表現も含め、理解している。 2. 英米以外の英語圏の児童文学の主要作家とその主要作品について、使用されている英語表現も含め、理解している。 3. 英米の絵本の主要作家とその主要作品について、使用されている英語表現も含め、理解している。 4. 英語圏の児童文学の時代的・文化的な背景を学習し、説明できるようになる。			
9. アサイメント （宿題）及びレポート課題	1. 主体的に授業に取り組む姿勢を促し、リサーチや分析を通して論理的思考力や創造力を養い、さらに情報伝達力を高めるために、プレゼンテーションを取り入れるので、周到に準備しておくこと。 2. 学習したことを教育現場で活かすことのできる実践力とスキルが求められているので、指定された図書（翻訳）リストより選んだ一作品に関するブックトークの原稿・読書感想画・マップ等を作成し、冬期休暇明けに提出すること。			
10. 教科書・参考書・ 教材	【教科書】 プリントを使用する 【参考書】 本多英明・桂宥子・小峰和子編著『たのしく読める 英米児童文学』ミネルヴァ書房。 定松正編『イギリス・アメリカ児童文学ガイド』荒地出版社。			
11. 成績評価の規準 と評定の方法	○成績評価の規準 1. 英米の児童文学の主要作家とその主要作品について理解し、説明できるか。 2. 英米の児童文学の時代的・文化的な背景を理解し、説明できるか。 ○評定の方法 レポート課題・プレゼンテーション（50%）、小テスト（25%）、受講態度・参加姿勢（25%）の結果を総合して判定する。			
12. 受講生への メッセージ	発表の準備にあたっては、プリントに書かれている内容を熟読すること。表面的な理解に止まらず、作家の人物像や作品の作風の特徴をしっかりと捉えて、自分の言葉で語れるようになってほしい。また、他者の発表を熱心に聞き、適切な質問をするなど、傾聴力を高めること。自らの思考を深め、視野を広げることへとつながるであろう。			
13. オフィスアワー	別途通知する。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容		学習課題	
第1回	イントロダクション 英米児童文学の概観 プレゼンテーションの方法と準備 「ブックトーク」の手法と準備		事前学習	英米児童文学に関して知っていることを発表できるようにまとめておく。
			事後学習	プレゼンテーションやブックトークの方法や準備等を確認し、計画を立てる。
第2回	第1章 英米児童文学の誕生 『ロビンソン・クルーソー』 『ガリバー旅行記』		事前学習	『ロビンソン』、『ガリバー』についてのプリントを熟読し、原作の意味を調べておく。
			事後学習	プリントを読み返し、原作の読み違いを確認する。
第3回	第1章 英米児童文学の誕生 『クリスマス・キャロル』 『オックスフォード版ナーサリー・ライム集』		事前学習	『クリスマス』、『ナーサリー・ライム』についてのプリントを熟読し、原作の意味を調べておく。
			事後学習	プリントを読み返し、原作の読み違いを確認する。
第4回	第2章 イギリス児童文学の古典 『不思議の国のアリス』、『宝島』		事前学習	『不思議の国のアリス』、『宝島』についてのプリントを熟読し、原作の意味を調べておく。
			事後学習	プリントを読み返し、原作の読み違いを確認する。
第5回	第2章 イギリス児童文学の古典 『ピーター・パン』 『クマのプーさん』		事前学習	『ピーター・パン』、『クマのプーさん』についてのプリントを熟読し、原作の意味を調べておく。
			事後学習	プリントを読み返し、原作の読み違いを確認する。
第6回	第3章 アメリカ児童文学の古典 『若草物語』 『小公子』		事前学習	『若草物語』、『小公子』についてのプリントを熟読し、原作の意味を調べておく。
			事後学習	プリントを読み返し、原作の読み違いを確認する。

第7回	第3章 アメリカ児童文学の古典 『トム・ソーヤーの冒険』 『ハックルベリー・フィンの冒険』	事前学習	『トム・ソーヤー』、『ハックルベリー・フィン』についてのプリントを熟読し、原作の意味を調べておく。
		事後学習	プリントを読み返し、原作の読み違いを確認する。
第8回	第4章 イギリス児童文学の発展 『ナルニア国ものがたり』 『ムギと王さま』	事前学習	『ナルニア国ものがたり』、『ムギと王さま』についてのプリントを熟読し、原作の意味を調べておく。
		事後学習	プリントを読み返し、原作の読み違いを確認する。
第9回	第4章 イギリス児童文学の発展 『くまのパディントン』 『チョコレート工場の秘密』	事前学習	『パディントン』、『チョコレート工場』についてのプリントを熟読し、原作の意味を調べておく。
		事後学習	プリントを読み返し、原作の読み違いを確認する。
第10回	第5章 アメリカ児童文学の発展 『大草原の小さな家』 『エルマーとりゅう』	事前学習	『大草原の小さな家』、『エルマーとりゅう』についてのプリントを熟読し、原作の意味を調べておく。
		事後学習	プリントを読み返し、原作の読み違いを確認する。
第11回	第5章 アメリカ児童文学の発展 『からすが池の魔女』 『はるかなるわがラスカル』	事前学習	『からすが池の魔女』、『ラスカル』についてのプリントを熟読し、原作の意味を調べておく。
		事後学習	プリントを読み返し、原作の読み違いを確認する。
第12回	第6章 英米以外の英語圏の児童文学 『赤毛のアン』 第7章 新しい児童文学 『ゲド戦記』	事前学習	『赤毛のアン』、『ゲド戦記』についてのプリントを熟読し、原作の意味を調べておく。
		事後学習	プリントを読み返し、原作の読み違いを確認する。
第13回	第8章 英米絵本の収穫 『ピーターラビットのおはなし』 『ちいさいおうち』 『あおくんときいろちゃん』	事前学習	『ピーターラビット』、『ちいさいおうち』、『あおくん』についてのプリントを熟読し、原作の意味を調べておく。
		事後学習	プリントを読み返し、原作の読み違いを確認する。
第14回	小テスト DVD鑑賞 ディスカッション	事前学習	小テストの準備を十分に行う。鑑賞する映像作品についての章を復習し、内容を把握する。
		事後学習	鑑賞した映像作品について自分の考えをまとめておく。
第15回	ブック・トークのデモンストレーション	事前学習	ブック・トークの練習を行う。
		事後学習	この授業で得た知識を、教育現場での読書指導に、どのように活かしたらよいか考えてみる。